

第2章 と畜検査業務の概要

1. と畜検査業務の概要

(1) 食肉検査

①と畜検査

と畜場法第14条に基づき四日市市食肉センターに搬入された牛、豚などの全頭検査を実施しました。人畜共通感染症等の疑いがある時は、枝肉内臓等を保留して病理、微生物、理化学等の精密検査を実施し合否判定を行いました。

(2) 試験室検査

①牛海绵状脳症（BSE）検査

平成29年3月31日までと畜場に搬入された48か月齢を超える牛についてBSEの検査を実施していました。平成29年4月1日から健康牛についての検査を廃止しました。また、原因不明の運動障害等の神経症状や全身症状を示す牛について、と畜検査員が必要と判断する場合にはBSE検査を実施しています。

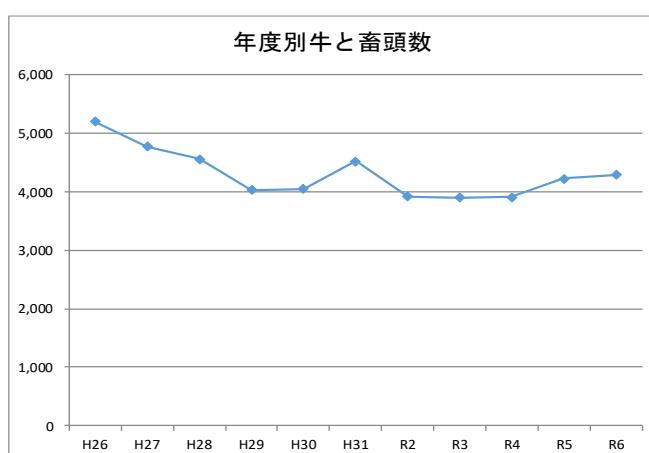
②畜産食品残留有害物質検査（モニタリング検査）

食肉の残留抗菌性物質等の検査を実施し、安全な食肉の供給を図っています。

2. 年度別・と畜検査頭数の推移（令和6年度）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
牛	5,199	4,775	4,562	4,029	4,048	4,519	3,921	3,897	3,911	4,228	4,295
馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豚	83,784	86,864	90,286	90,744	91,784	84,220	90,663	93,213	94,632	92,293	97,079
犬	10	5	9	7	8	1	3	4	8	28	20
綿山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(頭)

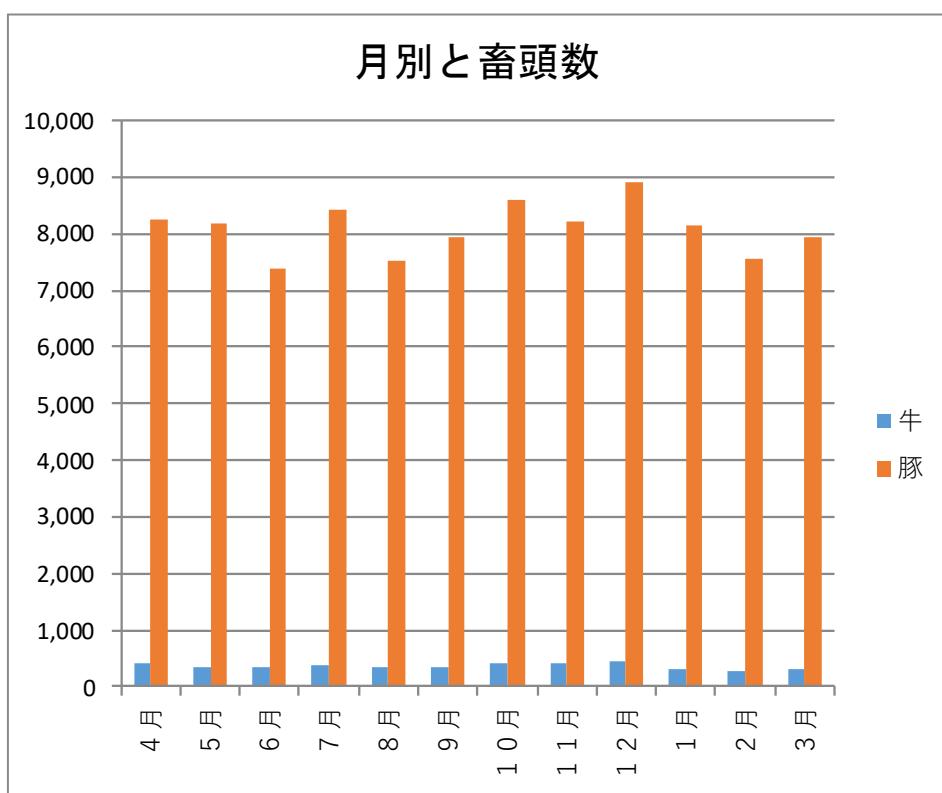


3. 月別・と畜検査頭数（令和6年度）

	総数	牛	とく	豚	馬	綿羊・山羊
計	101,394	4,295	20	97,079	0	0
4月	8,660	402	7	8,251	0	0
5月	8,516	327	1	8,188	0	0
6月	7,726	331	0	7,395	0	0
7月	8,794	380	2	8,412	0	0
8月	7,855	332	0	7,523	0	0
9月	8,293	338	2	7,953	0	0
10月	9,003	407	2	8,594	0	0
11月	8,630	425	0	8,205	0	0
12月	9,347	432	1	8,914	0	0
1月	8,464	309	0	8,155	0	0
2月	7,835	289	2	7,544	0	0
3月	8,271	323	3	7,945	0	0

(頭)

※とくは牛とは別で計上し、数が少ないと反映せず



4. 獣畜のと殺解体禁止又は廃棄したものの原因（令和6年度）

畜種	検査頭数	処分内訳	処分実施数	疾病別頭数																				計			
				細菌病							リケッチャ・ ウイルス病		原虫病		寄生虫病		その他の疾病										
				炭そ	豚丹毒	サルモネラ病	結核病	ブルセラ病	破傷風	放線菌病	その他	豚熱	その他	トキソプラズマ病	その他	のう虫病	ジストマ病	その他	膿毒症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	炎症又 は炎症 産物に による汚 染	変性又 は萎縮	その他
牛	4,295	禁止	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		全部廃棄	64	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	15	15	4	2	10	18	0	0	0	64
		一部廃棄	3,804	/	/	/	/	/	/	0	/	0	0	10	0	/	/	3	0	0	/	3,738	984	555	5,290		
とく	20	禁止	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		全部廃棄	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一部廃棄	19	/	/	/	/	/	0	0	/	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	/	19	4	6	29	
馬	0	禁止	0	0	/	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		全部廃棄	0	0	/	0	0	/	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		一部廃棄	0	/	/	/	/	/	0	0	/	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	/	0	0	0	0	
豚	97,079	禁止	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		全部廃棄	159	0	8	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	72	72	2	2	0	3	0	0	0	159
		一部廃棄	53,022	/	/	/	/	/	0	0	/	0	0	0	0	/	/	/	5	0	0	/	50,830	5,812	1,018	57,665	
山羊 綿羊	0	禁止	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		全部廃棄	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		一部廃棄	0	/	/	/	/	/	0	0	/	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	/	0	0	0	0	

牛の区分別検査頭数及び廃棄疾病頭数

令和6年度

四日市市食肉センター

区分		合計	処理区分	
			一般畜	病畜
検査頭数		97,079	97,073	6
廃棄実頭数		53,022	53,018	4
廃棄率		55%	55%	67%
一部 循環器系	心筋出血	913	912	1
	心筋変性	172	172	
	心膜・心外膜炎	3,270	3,269	1
	その他	205	205	
	肺肝変化+	4,216	4,216	
	肺肝変化++	3,916	3,915	1
	肺肝変化+++	1,200	1,200	
	胸膜肺炎+	114	114	
	胸膜肺炎++	39	39	
	化膿性肺炎	675	675	
消化器系	その他の肺炎	512	512	
	胃炎	11,601	11,600	1
	小腸炎	14,108	14,106	2
	腸気泡症	9	9	
	増殖性腸炎	57	57	
	大腸炎	32,575	32,572	3
	豚赤痢様大腸炎			
	肝炎	8,269	8,269	
	褪色肝	4,949	4,949	
	肝包膜炎	4,509	4,509	
廃棄部	寄生虫性肝炎	1,058	1,058	
	肝臓	16	16	
	脾炎	109	108	1
	腹膜炎	372	372	
	臓器リンパ抗酸菌症	893	893	
	その他	5	5	
	筋肉出血	502	501	1
	化膿性筋炎	1,272	1,272	
	骨折	69	69	
	筋肉水腫	116	116	
運動器系	筋肉変性	777	777	
	関節炎	51	51	
	陰嚢ヘルニア	6	6	
	臍ヘルニア	339	339	
	鼠径ヘルニア	2	2	
	その他枝肉	349	345	4
	泌尿器系			
	腎囊胞	256	256	
	腎炎他	139	139	
	膀胱炎	2	2	
全廃棄部	胸腹膜炎	444	444	
	と殺禁止			
	解体禁止			
	豚丹毒	8	8	
	敗血症	72	72	
	トキソプラズマ症			
	膿毒症	72	72	
	高度の黄疸	2	2	
	腫瘍	3	3	
	白血病			
廃棄部	尿毒症	2	1	1
	変性			
	高度の水腫			
	炎症			
	九条非該当			

5. 病畜等の検査頭数（令和6年度）

			検査頭数
牛 (とく含む)	総検査頭数		26
病畜	検査頭数		26
	とさつ禁止頭数		0
	解体禁止頭数		0
	全部廃棄頭数		4
	一部廃棄頭数		22
	切迫と畜	検査頭数	0
		解体禁止頭数	0
		全部廃棄頭数	0
		一部廃棄頭数	0
	原因別	急性鼓張症	0
豚	産褥麻痺		0
	難産		0
	不慮の事故		0
	総検査頭数		6
	病畜	検査頭数	6
		とさつ禁止頭数	0
		解体禁止頭数	0
		全部廃棄頭数	1
		一部廃棄頭数	4
	切迫と畜	検査頭数	0
		解体禁止頭数	0
		全部廃棄頭数	0
		一部廃棄頭数	0
	原因別	急性鼓張症	0
		産褥麻痺	0
		難産	0
		不慮の事故	0

(頭)

6. 試験室検査（令和6年度）

（1）精密検査実施状況（検査項目別）

精密検査実施状況（検査項目別）

畜種	検査頭数				検査項目					措置	
	病畜	切迫畜	一般畜	計	細菌	病理	理化学	抗生物質	計	全部廃棄	一部廃棄
牛	24	0	72	96	19	44	46	50	159	64	32
とく	2	0	0	2	0	0	2	2	4	0	2
豚	6	0	197	203	106	75	25	128	334	159	44
馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緬山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	32	0	269	301	125	119	73	180	497	223	78

（2）牛海綿状脳症（BSE）検査

検査対象	検査数	陰性数
牛	0	0

(頭)

（3）畜水産食品残留有害物質検査（モニタリング検査）

残留抗生物質		残留合成抗菌剤		残留テトラサイクリン系		残留内部寄生虫用剤	
検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数
110	0	27	0	27	0	26	0

(件)

【検査項目】

1 残留抗生物質

2 残留合成抗菌剤

スルファメラジン、スルファジミジン、スルファモノメトキシン、スルファジメトキシン、スルファキノキサリン、ピリメタミン、ナイカルバジン、チアンフェニコール、オキソリニック酸、ナリジクス酸、ピロミド酸

3 残留テトラサイクリン系

オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン

4 残留内部寄生虫用剤

フルベンダゾール